

開催協議会名	令和6年第3回 浜田警察署協議会		
開催日時	令和6年9月10日（火）午後1時30分から午後3時20分まで		
	協議会委員	6人（今田会長、岩永副会長、小笠原委員、中野委員、吉永委員、石本委員）	
	警察署	4人（署長、総務・生安・交通課長）	
会議・協議	署長からの 諮問等	諮問事項	特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止対策
		説明概要	特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況と当署の取組を説明し、今後の被害防止対策について諮問した。
		答申(意見等)	<ol style="list-style-type: none"> 1 若者には、SNS（インスタグラム、フェイスブック）のCMが伝わる。 2 ポスター（視覚への訴え）、有線（旧市街地の防災無線等で聴覚への訴え）が有効である。 3 1対1でのご近所の話が一番伝わる。 4 ATMで「もしかして詐欺ではないか。」と感じた時のため、『〇〇に電話して』と連絡先を記載したチラシを作成し、通報を促すことも良いのではないか。 5 情報提供を受け、私たち一人一人が地道に注意喚起を呼び掛けるしかない。 そのために、各種会合等における被害防止の働きかけは重要。
		諮問事項	高齢者の交通死亡事故抑止対策
		説明概要	当署における高齢者の交通死亡事故抑止対策を説明し、今後の高齢者の交通死亡事故抑止対策の在り方について諮問した。
		答申(意見等)	<ol style="list-style-type: none"> 1 身体機能等の低下を認識させるための体験を高齢者以外の方が体験することにより、高齢者の気持ち（見え方）を認識し、事故の軽減につながるのではないか。 2 運転免許証の自主返納は、田舎になるほど困難である（車が生活に欠かせない）。 高齢者講習で実技が入ったことは大きく、自らの身体機能の低下を認識させ（感覚のズレ）、安全運転を促すことが一番である。 3 警察官の姿を見れば気が引き締まる。特に

		<p>事故が多い時間帯は、街頭活動を強化してほしい（ランダムな警ら活動）。</p>
<p>委員からの 意見・提言</p>	<p>1 SNSに関して、小・中学校での被害はないのか。 【警察】 出会い系での誘い出し、いじめ等のトラブルが全国的に起きていることから、学校に対し、防犯教室等を開催しているが、引き続き、学校と連携して対策をしていきたい。</p> <p>2 秋祭りで飲酒運転も多くなってくるので、対策をお願いします。 【警察】 シーズンに限らず、飲酒運転はなくなるので、今後も取締りをやっていく。</p>	
<p>写 真</p>		
	<p>【会長挨拶】</p>	<p>【署長挨拶・諮問】</p>
		
	<p>【答申・意見交換】</p>	